

平成29年4月21日
(一財)中東協力センター

イラン・イスラム共和国エネルギー省 輸出促進/水・電力産業支援センターと協力覚書に署名

4月20日(木)、一般財団法人中東協力センター(当方署名者:弘田精二代表専務理事)は、イラン・イスラム共和国エネルギー省 輸出促進/水・電力産業支援センター(先方署名者:ハミッドレザ・タシヤヨイ 輸出促進/水・電力産業支援センター長)と協力覚書に署名しました。

本覚書では、主に以下の点について合意し、協力を行っていくこととしています。

- 日本の先進技術・ノウハウが、イランの持続的な電力・水インフラ構築に貢献するために、今後さらに相互の協力関係を強化・拡大する。
- イランに適用可能性のある日本の先進技術を紹介する研修プログラムを実施することで、イランの人材育成を促進する。
- イランの電力および上下水道セクターへの投資を検討する日本企業に対するサポートや情報提供を行う。
- イランの電力および上下水道セクターにおいて、日本からイランへの投資・技術移転を促進するための共同セミナーを開催する。また、日本企業と適切なイラン側カウンターパートとのマッチングを行う。

今後、当センターは、輸出促進/水・電力産業支援センターを窓口として、イラン・エネルギー省との協力関係を維持・発展させ、引き続きイラン電力・水分野における日本企業の投資・ビジネス促進に努めてまいります。



